

<<第28回 KSI Web調査>>

「北京冬季五輪の外交的ボイコットについて」

～北京冬季五輪における日本の外交的ボイコットに約7割が賛成

6割以上が政府の対応のスピードを評価しないと回答～

回答者数：1,000人

調査の背景

2022年に北京で開催される冬季五輪について、各国政府による外交的ボイコットの表明が相次いでいます。外交的ボイコットとは、政府関係者を派遣しないという外交手段です。今回は、北京冬季五輪の外交的ボイコットについての意見を調査しました。

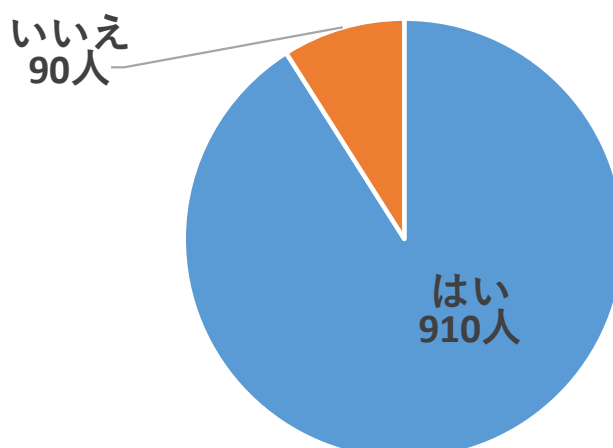
調査結果サマリ

- 北京冬季五輪に対して、外交的ボイコットの表明が相次いでいることを知っていたかについて、「はい」と回答した割合は91.0%であるのに対し、「いいえ」と回答した割合は9%であった。「はい」と回答した割合が、「いいえ」と回答した割合を上回っていることがわかった。
- 北京で冬季五輪を開催することに、52.0%の回答者が「賛成」と回答したのに対して、48.0%の回答者が「反対」と回答した。北京で冬季五輪を開催することに「賛成」の割合が「反対」の割合を僅かに上回った。
- アメリカ合衆国が北京冬季五輪の外交的ボイコットをするをすることに、79.6%の回答者が「賛成」と回答したのに対し、20.4%の回答者が「反対」と回答した。アメリカ合衆国の北京冬季五輪の外交的ボイコットは、概ね支持されていることがわかった。
- 「あなたは、中国に人権問題があると思いますか？」という質問に対して、93.8%の回答者が「あると思う」と回答したのに対し、6.2%の回答者が「ないと思う」と回答した。多くの回答者が「中国に人権問題がある」との認識を有していることがわかった。
- 「日本政府は、北京冬季五輪の外交的ボイコットを表明するべきであると思う」と67.5%の回答者が回答したのに対し、32.5%の回答者が「するべきではないと思う」と回答した。「外交的ボイコットを表明するべきであると思う」と回答した割合が、「するべきではないと思う」と回答した割合を上回った。
- 「北京冬季五輪の外交的ボイコットに関する日本政府の検討のスピードを評価しますか？」との質問に対しては、38.1%の回答者が「評価する」と回答したのに対し、61.9%の回答者が「評価しない」と回答した。「評価しない」と回答した割合が、「評価する」と回答した割合を上回った。

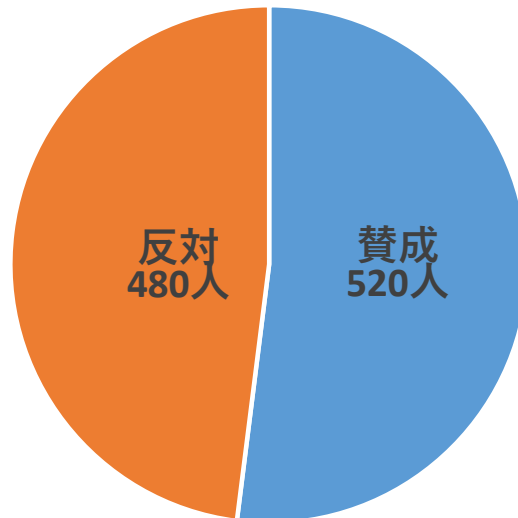
調査結果の詳細

以下の通りである。

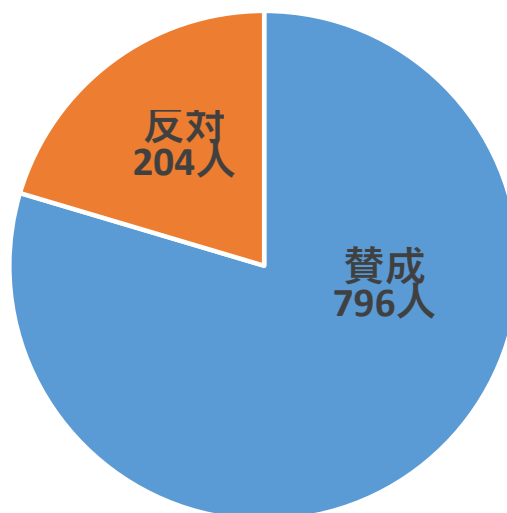
北京冬季五輪に対して、外交的ボイコットの表明が
相次いでいることを知っていましたか？



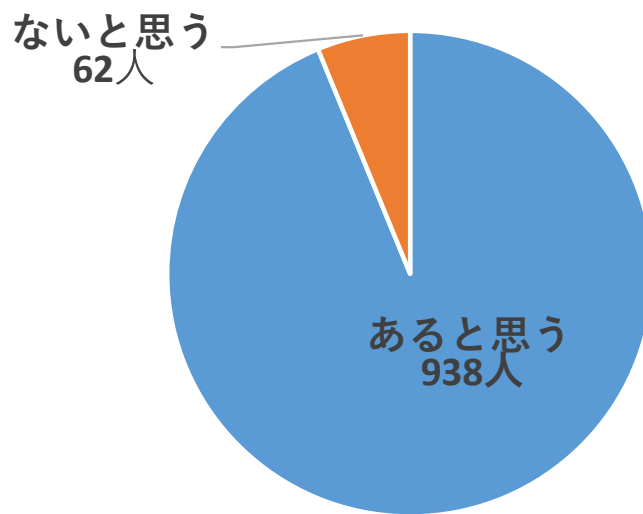
北京で冬季五輪を開催することに
賛成ですか？反対ですか？



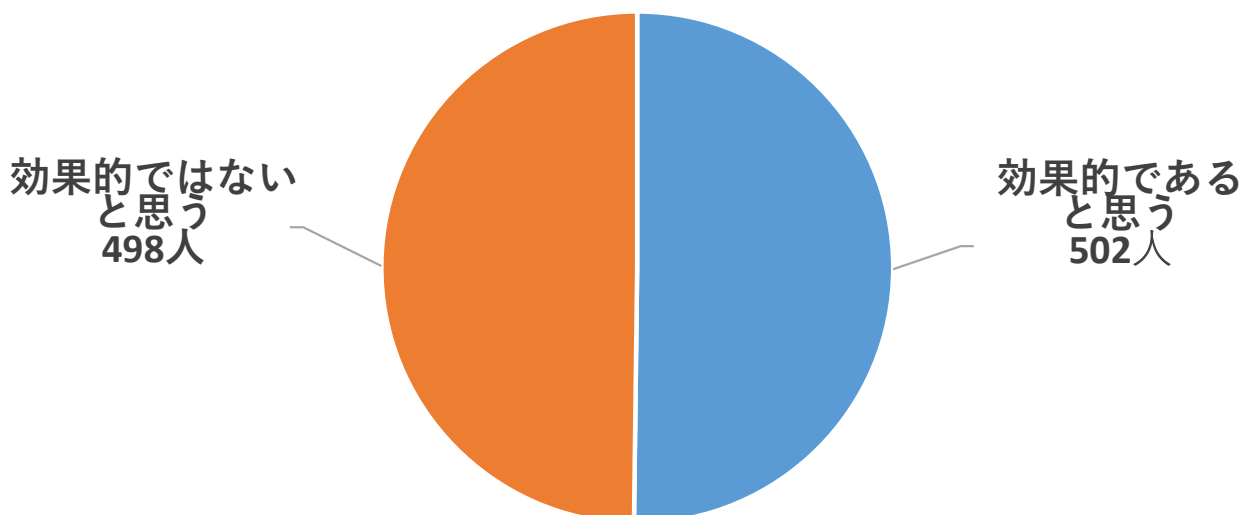
アメリカ合衆国が、北京冬季五輪の
外交的ボイコットをすることに
賛成ですか？反対ですか？



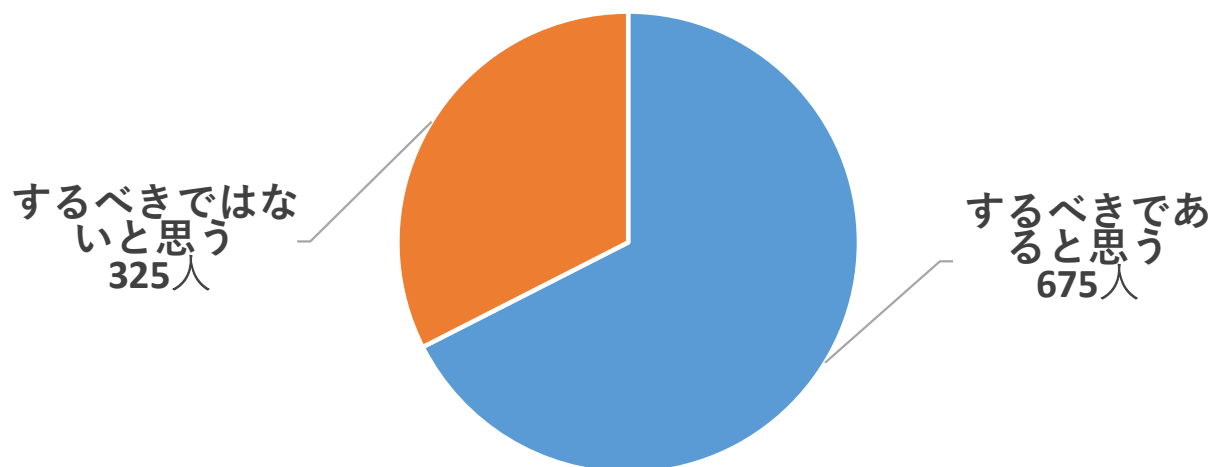
あなたは、中国に人権問題があると思いますか？



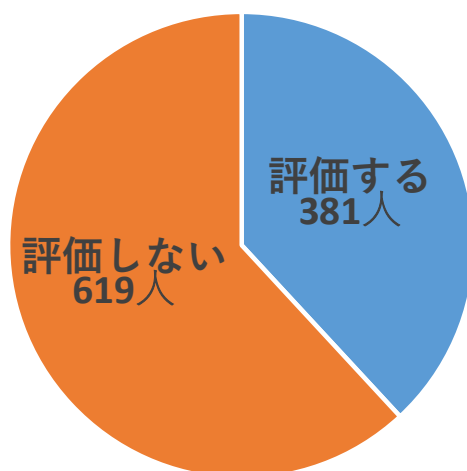
中国の人権問題に対する施策として、北京冬季五輪への外交的ボイコットは、効果的であると思いますか？



日本政府は、北京冬季五輪の外交的ボイコットを表明するべきだと思いますか？



北京冬季五輪の外交的ボイコットに関する日本政府の検討のスピードを評価しますか？



調査方法

インターネット上でのアンケート
※「Yahoo!クラウドソーシング」(<https://crowdsourcing.yahoo.co.jp/>)を活用

調査期間

2021年12月10日

調査数

1,000人

注) 本調査は、Yahoo!クラウドソーシングサービスを活用し、属性等を指定することなく広く一般的に回答を集めたものです。